

兵庫県立がんセンター

泌尿器科

指導担当医（役職）

倉橋 俊史（部長）

実習概要

実習コース

2週間コース

概要

泌尿器科での現症の取り方、検査の種類、内容、手順等を理解する。代表的な検査として膀胱鏡、静脈性（または逆行性）腎盂尿管造影、前立腺生検、超音波検査（腹部または経直腸的）がある。

入院患者を指導医とともに担当する。入院患者は手術予定もしくは化学療法目的がほとんどある。

手術患者では術前の診断、既往症、合併症、検査所見、予定術式を把握し、実際の手術では助手の一員として参加する。手術は経尿道手術と腹腔鏡手術に大別される。経尿道的手術では尿道から膀胱内へのカテーテルや内視鏡の安全な挿入手技を習得する。

腹腔鏡手術では内視鏡下での手術操作を理解する。また、泌尿器腹腔鏡手術では多くが手術支援ロボットを使用するためロボット手術の実際を体験する。

術後は、予想される合併症を理解し、身体所見、検査所見を確認、適切な対応を指導医とともに検討する。手術記録を作成し指導医に承認を得る。

化学療法は代表的レジメンの種類、薬剤の効果や副作用を把握する。投与後の検査所見をチェックし副作用対策を理解する。

カンファレンスは週に1回（原則、月曜日）、担当患者のプレゼンテーションを行う。

実習スケジュール

	月	火	水	木	金
AM	手術	外来2診 膀胱鏡 透視検査	手術 外来1診	外来2診 膀胱鏡 透視検査	手術 外来1診
PM	手術 カンファレンス	外来2診 手術 前立腺生検 透視検査	手術 外来1診	外来2診 手術 前立腺生検 透視検査	手術 外来1診